

立憲ねりま 白石けい子

料金別納
郵便

発行 練馬区議会 立憲ねりま
練馬区役所内 西庁舎 9階
発行者 白石けい子 練馬区高松3-24-19
連絡先 TEL 3990-3107 FAX 5241-9735
E-mail info@shiraishi-keiko.net

第二回練馬区議会定例会開催中

防災・子育て・福祉・経済・まちづくり

立憲ねりま 決算委員会の各分野で深堀質問!!



▼ご挨拶▲

4月の練馬区議補欠選挙において一議席を獲得し、会派も1名から現在、2名の議員構成で活動をしています。

会派室も、西庁舎の7階から9階となり、来訪される際には、ご不便をおかけいたしますが、お気軽にお越しいただけます。

これから、立憲民主主義の精神を大切に、区民の皆様と、共にある身近な区政となるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願い致します。

これから、立憲民主主義の精神を大切に、区民の皆様と、共にある身近な区政となるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願い致します。

▼一般質問で区長に訊く▲
①風・水災害を想定した自治体からの情報への期待も高い。ハザードマップ・SNS等で、詳細な情報発信を心掛け、区民の安心・安全への構築を？
②地方自治法一部改正による監査の在り方と内部統制評価制度の導入は？
③公務員への「働き方改革」制度は難しい。どのように取り組むのか？
④児童相談所を設置しない区であるならば、どのように虐待防止と児童の権利を守るのか？
⑤保育料の無償化の対応と保育環境の整備充実をどのように担保するのか？
⑥教育現場での性教育は人権教育の一つとして重要。教育現場の状況は？
⑦現清掃工場のフィルターの処理方法では、人体への危険性が高い。対策は？

副幹事長 野沢 なな
(4月練馬区補欠選挙にて2位当選)
所属委員会 区民生活委員会
清掃・エネルギー等特別委員会
各種委員会 青少年問題協議会 所属
所属団体 立憲民主党政務委員
要町教会認定こども園副園長

幹事長 白石 けい子
(3期 10年)
所属委員会 企画総務委員会
総合・災害等特別委員会
各種委員会 消防団委員会
美術館運営委員会 所属
所属団体 立憲民主党政務委員
NPOケアステーションぼかぼか理事長

▼立憲ねりまの決算
質疑応答の持ち時間
10分間に延長!▲

3分間の延長という貴重な時間を獲得した。これからは、各分野での私たちの深堀した質疑に、真摯な答弁を期待したいが、答弁次第では……。

白石けい子活動報告

▼議員在職10年にて表彰を受ける▲

平成19年の初当選から、在職期間丸10年となり「全国市議会議長会」・「練馬区」より10年議員表彰を受けました。3期10年の議員活動の間には、区長選挙への挑戦、立憲民主党への入党等、紆余曲折ありましたが、福祉・子育て・災害対策、まちづくり等、あらゆる分野に向けて、これからも、区民の目線で変わらぬ志を持ち、努めていきたいと改めて感じました。



▼TICAジャイカ（独立行政法人国際協力機構）に選ばれた区内在住の青年海外協力隊と▲

区内在住の青年海外協力隊の派遣隊員らが、福島県二本松での研修を終え、東ティモール・モンゴル・フランス・アフリカに出发する前に区に表敬訪問をするので同席をした。実は、今回の派遣隊員として、息子（中央左）が選ばれて、現在、アフリカのマラウイで、PC及び通信ネットの整備と教育指導を目的に3年間滞在をして来るとのこと。日々、SNSを通じ、活動や生活の様子を知ることでもでき、安心とたくましさを感じている。多くの青年が活躍の場の一つとして、世界も選択肢になる広い視野の教育がこの練馬区にも重要と痛感。より教育施策の充実を図りたい。

▼立憲民主党東京政策・パートナーズ集会開催▲

8月30日 後楽園ホールにて、東京政策を1万8千人のパートナーズと考えよう！と開催された。「子育て」「まちづくり」「福祉・健康・医療」をテーマに、私は、福祉分野を担当し、今の施策の傾向を話した。

会場からは、「なぜ、自治体毎で、福祉サービスが違うのか？」の質問。「行政は、住民のアンケート調査から、住民の求めだからと優先順位を作り、それが施策に反映されていく……」と答えた。このように、これからも、各地域で区民集会（タウンミーティング）を進めていき、お一人お一人の顔が見える政治を目指していく。と枝野代表が総括し終了した。



タウンミーティングin練馬

区民対話集会の開催決定!!

日時 11月23日（金）
10時～12時
場所 石神井公園区民交流センター（ピアレス）大会議室 3F
参加費 無料
どなたでも参加できます
問合せ 白石けい子まで

ガンの治療体験を施策に活かす！

二人に一人が癌になる時代と言われても、自分は大丈夫。と思っていた。だが、昨年末、子宮に癌が見つかり、全摘手術→抗がん剤治療6回を終え、現在は、経過観察という段階までとなった。私は、今回、この体験を施策に活かし、多くの人が抱えている悩みを解決していきたいと、下記のシンポジウムを開催をします。他人事ではない時代だからこそ、共に考えてみませんか？

記

日時 平成30年10月14日（日）10時～12時
場所 石神井公園区民交流センター（ピアレス）3階 大会議室
参加費 無料 定員80名
テーマ 「ガンと地域医療」一人に寄り添う医療とは—
第1部 基調講演・体験者発表
第2部 パネルディスカッション —パネラーと共に考える—

申込方法 シンポジウム参加 名前 住所 連絡先 明記の上
メール info@shiraishi-keiko.net FAX 5241-9735 へ
問合せ先 白石けい子まで 03-3990-3107 ※当日参加も可能

白石けい子の考察▲

4月の区議補欠選挙←酷暑の夏。と早いもので、最後の年も折り返し地点に入った。昨年、「癌」に罹患するという体験をしたが、お陰様で、日々の生活と議会活動が続けられていることに感謝をしている。

そして、この経験を新たな施策の一つとして活かしていきたいと、今回のシンポジウムを開催します。ぜひ、多くの方たちの参加をいただき、共に考えてみたい。